

USAKI 75th Anniversary Special

# デイヴィッド・ジンマン 指揮 チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団

Tonhalle-Orchester Zürich

あの感動を再び！ヨーヨー・マ、今年はオーケストラとの共演

ドヴォルザーク／チェロ協奏曲 □短調 op.104 チェロ：ヨーヨー・マ  
ブラームス／交響曲 第2番 二長調 op.73

第29回 名古屋クラシックフェスティバル

2011  
**11.12** (土)  
PM 6:00開演

愛知県芸術劇場コンサートホール

S ¥ 25,000 A ¥ 20,000 B ¥ 16,000  
C ¥ 13,000 D ¥ 10,000 学生 ¥ 3,000 (税込)

主催／中京テレビ放送 企画・運営／中京テレビ事業

お問合せ  
お申込み

中京テレビ事業 ☎052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (月～金 AM9:30～PM5:30 / 土・日・祝日休業)

インターネットからでもお申込み頂けます。 <http://cte.jp> 中京テレビ事業 検索

チケット販売所

チケットぴあ (Pコード 133-138)	0570-02-9999	栄プレチケ92	052-953-0777
愛知芸術文化センター-PG	052-972-0430	中日サービスセンター	052-263-7282
ローソンチケット (Lコード 41051)	0570-084-004	イープラス	eplus.jp 他

学生券

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

●曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ●未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

特別協賛／大崎電気工業株式会社



2006年の来日で各地で名演奏を繰り広げた、デイヴィッド・ジンマン率いるチューリッヒ・トーンハレ管弦楽団が再度来日します。

バーレンライター新全集によるベートーヴェン交響曲全曲CDの大成功により脚光を浴び、その後R. シュトラウス、シューマン、そして現在マーラーの全集も完成間近のジンマン、トーンハレの黄金コンビはさらにブラームス、シューベルトの全集にも挑戦する予定で、世界中のファンからの注目を浴びています。また、相変わらず各国から引く手あまたで日本へ来る回数が減ってしまったヨーヨー・マとの組み合わせもあり、感動必至の演奏会となるでしょう。



## デイヴィッド・ジンマン

(首席指揮者および芸術監督)  
David Zinman (Conductor)



ニューヨーク生れ。巨匠ピエール・モントゥーに注目され、ロンドン響とオランダ音楽祭への出演を任された。'95年からはチューリッヒ・トーンハレ管の芸術監督に就任。ベートーヴェンの交響曲全集で世界的に注目されその後、R. シュトラウス全管弦楽作品、シューマン交響曲全集、マーラー交響曲全集も「大地の歌」を残すのみとなった。今後シューベルト、ブラームスも予定されている。



## ヨーヨー・マ (チェロ)

Yo-Yo Ma (Cello)

パリ生れ、ニューヨーク育ち。すでに20代から世界最高のチェリストと呼ばれる。ジュリアード音楽院で学ぶも一般的な教育を受けるためハーバード大学でも学ぶ。50枚を超えるアルバム(グラミー賞受賞多数)はクラシックのみならず「アパラチア・ワルツ」やピアソラ・ブームを巻き起こした「ブレイズ・ピアソラ」などジャンルを超えた録音でも成功を取っている。

## チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 Tonhalle Orchester Zürich

トーンハレ管弦楽団の誕生には二人の大作曲家が関わっている。一人はドレスデン革命失敗後チューリッヒに逃亡したワーグナーは当地の音楽家を集めてしばしば演奏会を行っていたことがトーンハレ管の前身を産み出した。もう一人はブラームス。チューリッヒ近郊を何度も訪れ、その折にトーンハレ管を数度指揮する。1895年に新ホール(トーンハレ)の落成時に招かれ自作の「勝利の歌」を指揮し演奏会を成功に導いた。歴代の首席指揮者はドイツ系指揮者だが、故若杉弘とデイヴィッド・ジンマンのみが非ドイツ系である。ジンマンが音楽監督になりベートーヴェンの全集以降世界的に注目され、マーラーの交響曲全集でヨーロッパではトップクラスの楽団といわれるようになった。

夢の未来のすみすみに、  
届けたい技術があります。



# OSAKI

メーターからシステムまで、  
社会と環境を支える省エネへ。

資源を有効に活用するのはもちろん、より快適で進化した暮らしを実現・持続させるために、社会のすみすみに技術と製品をお届けしている大崎電気グループ。長年、電力の安定供給を支えてきた計測・制御の分野をはじめ、光通信技術に応用した情報通信や薄型ディスプレイの生産システムなど、革新めざましい分野でも実績を確立しています。それらの技術や製品がさらなる省エネを実現するだけでなく、自社のものづくりにおいてもあらゆるプロセスで環境負荷の軽減を追求し、人に、社会に、地球環境に希望をもたらす道を拓いてゆきます。

### 電力量計(メーター)

当社を代表する製品のひとつで、電力に比例して回転する円盤により電力を積算して計量する電気計器です。1949年以来、製造・販売を続けています。

